

## 8-1-2 道路会社業務検討WG (NEXCO)

### 1. 道路会社業務検討WGの概要

#### (1) 道路会社業務検討WGの活動目的

高速道路会社との意見交換を実効化、具体化するために設置された。双方の実務者からなる実務者検討会の運営を主な活動としている。

#### (2) WGの構成

WGは東日本・中日本・西日本の各高速道路会社業務検討チームで構成され、各チームは本部委員あるいは支部委員で構成されている。

各高速道路会社との実務者検討会は、協会側メンバーと道路会社側メンバーで構成され、業務に関する具体的課題解決に取り組んでいる。

### 2. 主な活動の記録

過去の意見交換会やアンケート調査から抽出した施工管理、大規模更新・修繕、設計、積算などの課題に取り組んだ。新たな課題として新型コロナウイルスが発生し今後の業務改善に役立つよう取り組みを議論している。また、実務者検討会の実施においても新型コロナウイルスの影響で人数を制限したり、ウェブ会議で行ったりした。

#### (1) 東日本高速道路会社

2回の実務者検討会とその準備会を開催した。

##### a) 施工管理員育成

新規の施工管理員の育成について NEXCO 職員向け研修への参加や、NEXCO 業務の短期間で習熟を可能にする手法について議論を進める。(3 会社共通)

##### b) 積算

特に橋梁の基本設計の内容について NEXCO 3 会社と建コン協で調整を継続中。(3 会社社共通)

##### c) 特記仕様書

記載内容の明確化など改善が進んでいる。

##### d) 働き方改革

ウィークリースタンスはかなり遵守されるようになった。(3 会社共通)

##### e) 設計変更ガイドライン

令和3年7月に設計変更ガイドラインが改訂

された。

#### (2) 中日本高速道路会社

3 回の実務者検討会とその準備会を開催した。

##### a) 耐震補強設計

依然として不調不落が多く NEXCO 業務に支障をきたす可能性があるため、応札意欲が湧く改善について議論を継続中。(3 会社共通)

##### b) サイバーセキュリティ対応

ランサムウェアによる事故が発生したため、今後の対応について議論するとともに建コン協の状況を報告した。

##### c) 施工管理業務

将来的な人員不足の昂進に備え、業務簡略化や書類削減など効率化の推進について議論を進めている。(3 会社共通)

##### d) BIM/CIM 業務

建コン協も参加して i-Construction の検討会を実施中。

#### (3) 西日本高速道路会社

3 回の実務者検討会とその準備会を開催した。

##### a) 既存資料のデータベース化

4 車線化や改築事業の効率的な実施のため既存資料の保存や検索性を上げることが重要で、データベース化について要望していく。(3 会社共通)

##### b) 設計成果品のミスの削減

設計数量の算出ミスが多く見られるとの施工管理アンケートからも指摘が上がっており、建コン協のミス削減の努力が求められた。(3 会社共通)

### 3. 次年度の活動について

次年度は、不調不落の削減、業務の効率化、電子化、リモート化についても議論を深める。また、働き方改革への対応強化、施工管理業務の効率化、管理員教育の改善による少人数での施工管理業務の遂行、設計変更ガイドラインの継続的な見直し、BIM/CIM 業務の確立などを目標に実務者検討会を実施する。

(道路会社業務検討WG (NEXCO))

WG長 鈴木 卓